

KN グローカルリサーチレポート

2022年8月
No.76

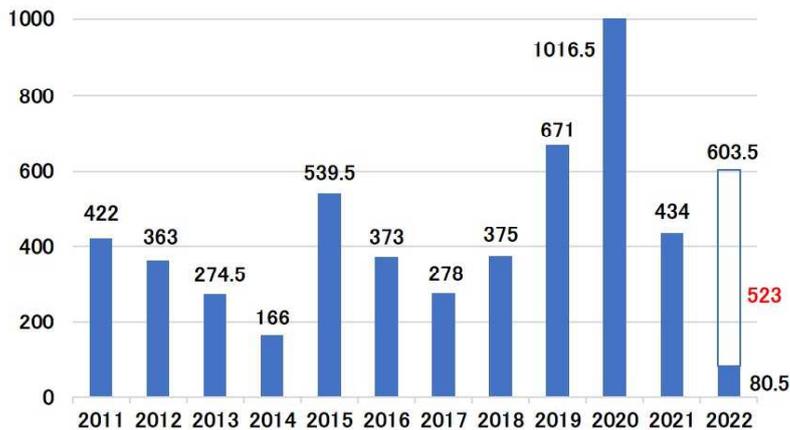
暑中お見舞い申し上げます。年々暑さが厳しくなります。

今年は平年よりも早い梅雨明けでしたが、7月中旬からは「戻り梅雨」のような天気が続きました。

図1は、浜松観測所での梅雨期間の降水量の推移です。今年は梅雨期間が短かったため 80.5 ミリでしたが、その後7月下旬まで 523 ミリの雨が降り、合わせて 603.5 ミリとなりました。

天竜の山間地域でも降雨があり、今夏の浜松地域では水不足の心配はなさそうです。

■図1 浜松の梅雨期間の降水量 単位:mm



浜松観測所のデータより作成

コロナ 第7波

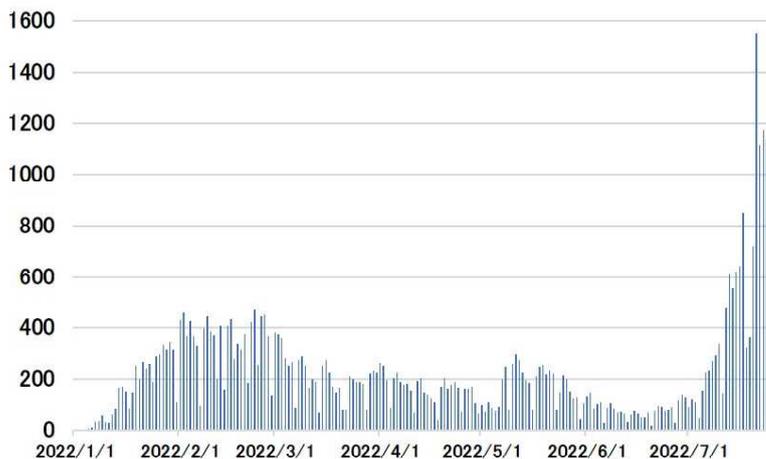
7月から全国的にコロナ感染者が急増している。

浜松においても、7月21日に、一日としては過去最大の 1,553 人が新たに感染し、その後も感染拡大が続いている(図2を参照)。

新規感染者の年代を見ると(図3)、20代以下で約半数となっており、特に9才未満(15.9%)と10代(20.5%)の子どもの感染が多くなっている。学校などで感染し、家庭内で大人が感染する傾向が強い。

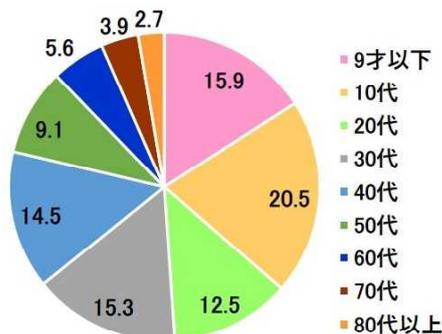
一方、死亡者の年代は、80代以上が 62.4%、70代が 19.4%と高齢者が多くなっている。

■図2 浜松の1日当たりの新規感染者の推移

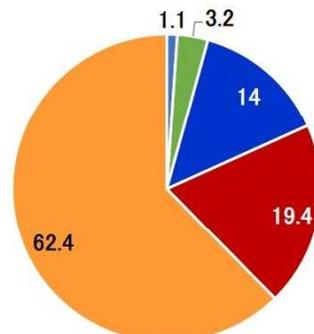


浜松市のオープンデータより作成

図3 感染者の年代別割合



死亡者の年代別割合



浜松市の資料より作成

静岡県信用保証協会によると、令和3年度の保証許諾は令和元年度の水準まで減少した。保証債務残高は、コロナ関連保証が未だに多く存在することから横ばいとなっている。代位弁済は、過去最高額であった平成24年度をピークに9期連続で減少している。



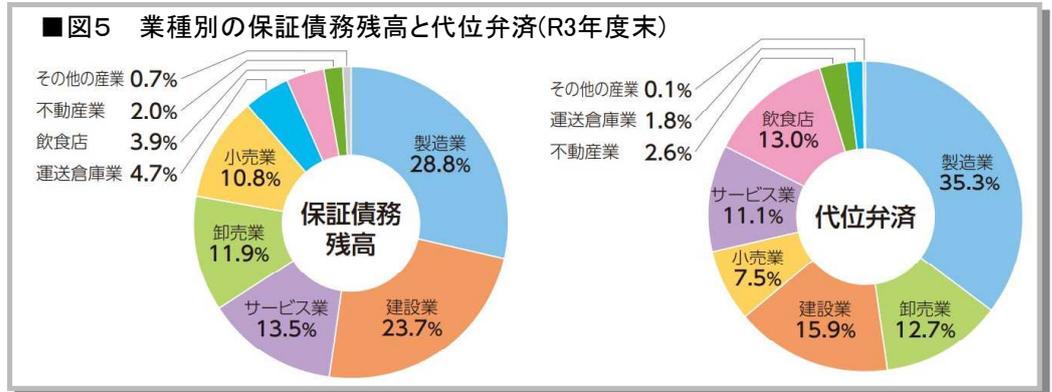
表1 保証許諾

	令和2年度		令和3年度	
	件数	金額	件数	金額
本店	27,093	3,825	7,259	784
浜松支店	22,806	3,499	7,187	724
沼津支店	24,323	3,601	6,621	720
合計	74,222	10,924	21,067	2,228

表2 保証債務残高

	令和2年度		令和3年度	
	件数	金額	件数	金額
本店	43,953	4,748	41,934	4,609
浜松支店	42,293	4,763	40,900	4,586
沼津支店	38,824	4,411	38,146	4,463
合計	124,212	10,924	121,010	13,658

表1と表2は、各支店ごとの保証状況で、図5は、保証債務残高の業種別割合と、代位弁済の業種別割合である。



2022年7月25日執筆

***** お問い合わせ *****

西川公一郎 ((一財)日本総合研究所 客員研究員、防災士、元浜松市議会議員)

浜松市南区 在住 ko-ichi@24kawa.org